

競争入札経過調書（総合評価落札方式(加算方式)）

件名 東京国際空港橋梁定期点検調査

開札年月日 令和6年9月10日（落札決定日 令和6年9月26日）

入札執行官署 東京航空局

落札金額 ￥50,050,000 -

落札者 株式会社保全工学研究所

予定価格 ￥69,586,000 -

積算額 ￥69,586,000 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥63,260,000 -

調査基準価格 ￥55,203,449 - 調査基準価格の100/110 ￥50,184,954 -

得点配分(各満点) 評価点 60 点 : 価格点 60 点

低入札価格調査実施済 第1回 落札

入札参加者	評価点	第1回入札			第2回入札			摘要
		入札金額	価格点	評価値	入札金額	価格点	評価値	
株式会社保全工学研究所	31.13	45,500,000	16.844	47.974				第1回 落札
首都高技術株式会社	35.66	59,230,000	3.822	39.482				
株式会社セリオス	27.16	55,800,000	7.075	34.235				
株式会社スリーエスコンサルタンツ	-	辞退	-	-				

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）。

※ 評価値は、評価点と価格点を加算して算出する（小数点以下第3位まで表示）。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

低入札価格調査の実施概要

業 務 名 : 東京国際空港橋梁定期点検調査

調査を実施した業者名・住所 : 株式会社保全工学研究所 東京都千代田区神田美土代町5-2

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	提出資料及びヒアリングにより、業務実施の体制として、技術者の手持ち業務は本業務実施に影響しないこと、業務に必要な機材の準備が整っていること、また、入札価格は官より提示した見積参考資料をもとに積み上げたものであり、業務内容に漏れ等はなく、金額差が業務実施に影響をあたえるものではないことを確認した。
② 配置予定の技術者その他当該契約の履行体制	<ul style="list-style-type: none"> ・業務内容に照らして配置予定技術者数を確認し、十分な体制が確保されていることを確認した。 ・再委託を行わない予定であることを確認した。
③ 手持ちの建設コンサルタント業務等の状況	配置予定技術者に手持ち業務があるものがあるものの、手持ち業務がない配置予定技術者がフォローを行うことで契約対象作業の実施に支障がないことを確認した。
④ 手持ち機械等の状況	ヒアリングにより業務に使用する機材についてはリースで用意することを確認した。費用については、直接経費内の機械経費の官積算との比較で十分に費用を計上していることを確認した。
⑤ 国及び地方公共団体等から過去において受注・履行した建設コンサルタント業務等の名称及び発注者	該当業務に係るテクリス登録情報から業務実績を確認した。令和3年度～令和5年度において、同種業務を実施した実績があり柔軟な対応が出来るものと思慮される。
⑥ 経営内容	調査対象者は地方自治体発注の業務を複数受注しており問題ない。
⑦ 1から6までの事情聴取した結果についての調査検討	<p>契約対象業務の実施に要する直接人件費は官積算と比較して大きく変わらないことから適切な積算となっている。その他原価、一般管理費等は過年度から同様の内容の業務を受注しており、今後も東京国際空港の同様の内容業務への受注意欲が高いため、儲け部分を抑制していることを確認した。また、官積算と比較して差が大きい直接経費のうち、旅費交通費、安全費は点検作業を複数班で行うこと、さらに点検支援技術（赤外線調査）を活用することで作業日数を圧縮することにより乖離が発生していることを確認した。</p> <p>契約対象業務の実施に必要な直接人件費は減らしていないこと、旅費交通費、安全費は官積算と比較して乖離が発生しているものの必要な額が計上されていること且つ配置予定技術者が確保されていることから、当該契約の内容に適合した履行がされないおそれはないと判断する。</p>
⑧ 5の建設コンサルタント業務等の成績状況	主に地方自治体の業務実績を提出書面により確認した。
⑨ 経営状況	特に問題なし。
⑩ 信用状況	
⑪ その他必要な事項	特になし